【 資料3 】

平成31年度 幼児教育事業計画

名称		日程	事業概要
幼児教育審議会	（会議等）	①10月 宗像市幼児教育振興ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾑについて（報告） ②2月	幼児教育に関する知識経験者、保幼認小義代表、保護者が幼児教育の方向性等を確認し、幼児教育事業の進行管理を行う。
幼児教育 研究協議会	（会議等）	プログラムに基づく施策についての協議・検討 ① 6月6日（木） 「今年度事業の計画」 ② 9月19日（木） 「次年度以降の取組みについて」 ③ 12月26日（木） 「今年度事業の検証」	保幼認小義代表の委員が、幼児教育振興プログラムに基づく具体的な施策の協議・検討を行い、幼児教育施策の充実を図る。 次年度以降の取組み（仮称「保育の日」の実施等）について協議・検討する。
保育所・幼稚園・ 認定こども園連絡会	（会議等）	① 5月9日（木） 「今年度事業の計画」 ②11月14日（木） 「保幼小連携事業について」	市内の保育所・幼稚園・認定こども園等間における幼児教育に関する協議や情報の共有・交換。
保育所・幼稚園・ 認定こども園・ 小学校・義務教育学校連絡会	（研修等）	① 5月30日（木） 情報交換会	保育所・幼稚園・認定こども園の先生と小学校・義務教育学校の先生が、小学校入学後の児童の学校生活について、情報交換を行うことにより、幼小接続が円滑に行えるようにする。
	（会議等）	② 6月13日（木） 講義＋グループ協議	保幼認の園長、小義の校長を対象。保幼認小義連携の必要性や今後の保幼認小義連携の具現化に関する協議等を通して、保育所・幼稚園・認定こども園・小学校・義務教育学校における相互理解の推進と発達や学びの連続性を踏まえた幼児教育の充実を図る。 幼児教育振興プログラムの重点の1つである宗像市のインクルーシブ教育システムの構築に向けて、講義とグループ協議を行う。
	（研修等）	③ 平成32年 1月31日（金） 保育参観＋情報交換	認定こども園赤間くるみ幼稚園にて、日常の保育を参観し、意見交換することにより、保育所・幼稚園・認定こども園・小学校・義務教育学校の教員、行政等相互の理解を深め、保幼認小義連携の強化を図る。
保育所保育士、 幼稚園・認定こども園 教員研修会	（研修等）	① 8月8日（木） 幼児教育研修 ② 9月中旬 発達支援研修	幼児期の教育に関する講義や研修を通して、保育所保育士や幼稚園・認定こども園教員の資質及び専門性の向上を図る。 ①インクルーシブ教育システムの構築に向けて、配慮が必要な子ども・保護者への対応についての研修を行う。 就学サポートノートの活用 ②発達障害に関する研修

連携事業

統一入学説明会	平成32年 2月6日（木）	保育所・幼稚園・認定こども園と小学校・義務教育学校の相互理解を推進していくため、保育士・幼稚園教諭・保育教諭が保護者説明会への参加や児童の体験入学の見学を行い、幼小接続が円滑に行えるようにする。

その他の事業

名称	日程	事業概要
保幼認小義連携だより	年2回発行	宗像市幼児教育振興プログラムに基づく、保育所・幼稚園・認定こども園・小学校・義務教育学校の連携と、幼小の接続強化のための取り組みを紹介する。
スタートカリキュラムの作成	年間を通して	小学校で作成するため、教育政策課が主体。小学校に入学した子どもが、幼児期からの遊びや生活を通した学びと育ちを基礎として、主体的に自己を発揮し、新しい学校生活を創り出していくためのカリキュラムを作成することについて連携する。
インクルーシブ教育システムの 構築に関する庁内職員研修	6月	庁内職員がインクルーシブ教育システムの構築について学ぶことにより、内容を理解し、幼児教育の推進につなげる。
庁内関係部署連携事業	年3回	庁内関係部署の職員の業務内容等情報を共有し、事業を連携する。 幼児教育事業についての意見交換。 幼児教育事業の把握と進捗管理。
「ぎゅっと」外国語版 パンフレット作成検討	平成31年度調査	市内に住む外国人の子育て支援のパンフレットを作成するため、準備を行う。